

# SSL

2023.06.01

Vol. 6

入社2年目研修を実施！ — p2

リコージャパン×北菱電興 座談会  
その後社内では…？ — p3

教育 KIT DXリスキル教育プログラム  
JAIST 参加型ラーニングセミナー — p4

ホクリョーリード×北菱電興 — p5

健康経営の取り組み — p5

SSLの活動を紹介！ — p6

メンバーとーく — p6

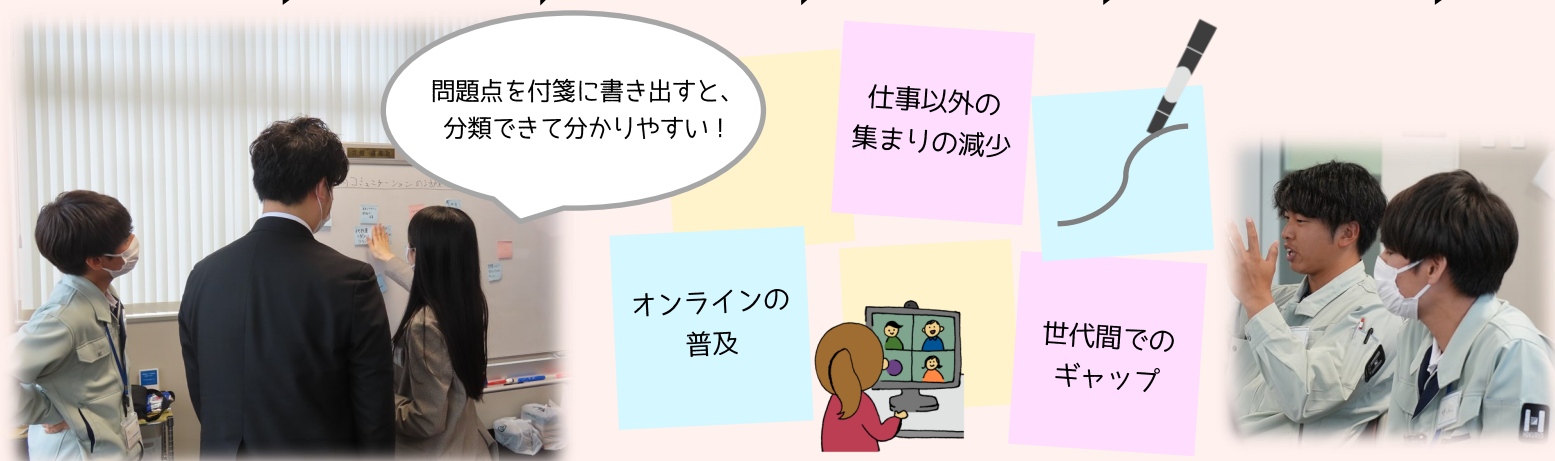
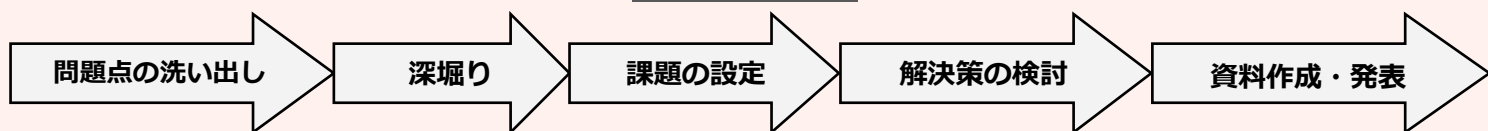
# 入社2年目研修を実施！

4月21日に入社2年目社員を対象とした研修を行いました。研修内では「日々の業務や社内における課題を意識し、主体的に行動できるようなきっかけとすること」を目的としたグループワークを実施。配属先の違いや、コロナ禍により希薄になりがちな「社内コミュニケーション」をテーマとし、企画を検討しました。

グループワークを実施する上で、社内コミュニケーション活性化をテーマとして活動しているSSLメンバーが、ワークで議論するテーマの提供者として参加しました。具体的な問題点としては、「拠点間、部署間、世代間のギャップ」により生じるコミュニケーションの難しさや、社内周知など様々。本記事では、当日のワークの流れや、受講者が得た学びについてご紹介します！

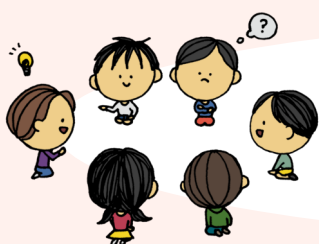


## ワークの流れ



## ワーク内で共通認識となったポイント

- ・ 部署を超えてコミュニケーションをとることのできる場(きっかけ)が必要！
- ・ 社員同士で意見交換ができる場を作ることで、様々な部署との交流が可能になり、仕事内容の理解を深めるきっかけや、社内コミュニケーション活性化にも繋がる。



## 2年目社員に聞いてみた！

**Q, 今回の研修を受けて、得られたことは何ですか？**

A, 研修で同期と接する中で、他の部署や事業所のことを知ることができましたし、自分とは違う視点や考えに触れたことで、とても刺激になりました。グループワークで企画したことを活かし、今後、部署を越えてコミュニケーションを取ることができるよう、きっかけとなる場を作っていきたいです。



**Q, 今回の研修を受けて、どのような変化がありましたか？**

A, 配属先が異なる同期は、普段話す機会が中々なかったのですが、全員集まって研修を受けたことで、直接言葉を交わす大切さを改めて実感しました。話し合いの中で、同期の日頃の仕事に対する悩みや不安を聞いたことから、今後の励みになり、仕事に対するモチベーションアップにも繋がりました。

# # あなたにとっての働きやすさとは？ …その後社内では???



**SSLVol.5** でご紹介した、「あなたにとっての働きやすさとは？」をテーマにリコージャパン 石川支社様と共同開催した座談会。その中でヒントをいただいた、「自己紹介スライド」の取り組みを社内の一部で試験的に導入しました！

このことについて、導入に関わった人事部担当者、実際にスライドを作成した社員、スライドを見た今年入社の新入社員にインタビュー！

## 人事部担当者にインタビュー！

- どういう経緯で導入することになったのでしょうか？

当社の入社式では経営層の皆さんが一人ずつ自己紹介をする場面があるのですが、名前と一言を頂くだけのシンプルなもので、入社式の独特の緊張感も相まってとにかく堅苦しいものでした... (笑) 折角の機会なので、新入社員にとって親しみやすく、印象に残るようなものにできればという狙いから、入社式での自己紹介スライドの導入を決めました。

- 斬新なアイデアだと思いますが、経営層の皆さんの反応はどうでしたか？

ありがたいことに否定的な意見はなく、皆さん前向きに取り組んでくださいました！

- 実施してみてどう感じましたか？

社長がトップバッターとして柔らかく切り出してくださったこともあり、これまでの入社式にない、和やかな雰囲気でした。趣味の写真を入れて、それにまつわる話をしてくださる方もいて、笑いが起こる場面もありました。その後の新入社員研修でスライドを覚えていた新入社員と役員との間で会話が生まれたことから、率直にやってよかったなと思いました！入社式以外にも新入社員研修に関わる社員に作成をお願いし、多くの方々が協力してくださったのも嬉しかったです。

- 今後この自己紹介スライドの取り組みをどうしていきたいですか？

自己紹介スライドを活用する場面を増やし、社員のコミュニケーションのきっかけとしたいです。特に部署間や拠点間では社員同士の繋がりを持ちにくいこともあり、そのような課題にもアプローチしていけたらと思います。



## 自己紹介スライドを作成した社員にインタビュー！

作成する際には、社会人としての希望を持っている新入社員の皆さんをガッカリさせないように、少しビジネスっぽい要素も入れるよう気を付けました。会社としてこのような取り組みを始めるのはとても良いと思いました！発表では堅くなりすぎないようにとお話しましたが、余談が長くなり時間オーバーしてしまいました(笑)

## 新入社員にインタビュー！

自己紹介スライドを見て、経営層、先輩社員の方々からは親しみやすく、柔らかい印象を受けました。皆さんの趣味や好きなことを知れて嬉しかったですし、お名前を覚えるきっかけにもなりました。また、自己紹介スライドの情報からコミュニケーションにも繋がりました！



座談会の開催から約半年が経過.....

現在、第2回を企画中！実施の様様や詳しい取り組みは次号以降で掲載の予定です。ぜひご覧ください♪





中西 康夫さん

金沢工業大学が主催する社会人を対象とした「組織活性化に向けたDXリスキル教育プログラム」は、「AI」「IoT」「DS(データサイエンス)」の3つのデジタル技術の習得と、組織活性化に必要なマインド醸成を目的としたプログラムです。当社は、本プログラムの開発から実践まで携わり、「いちごファームHakusan」をプログラムの実践フィールドとして提供しました。当社からは『オンデマンド学習』と、5日間にわたる『アイデア創出演習』を合わせて5名の社員が受講しました。今回は、本活動を通して生まれた“Smile”について関係者にインタビューしました！

## 本プログラムを通して生まれた「Smile」

### 企画室 酒元さん

(DXリスキル推進委員/講師)

### 価値観の共有

プログラム開発および実践に関わらせていただく際、自ら未来を切り拓いていく力となる『意識(マインド)』と『スキル』の両方が肝要であるとの考えをお伝えしてきました。取り組みを通してステークホルダーの皆さんとこれらの価値観を共有できたことを嬉しく思います。

### SAS開発室 中西さん

(特別講師)

### 新たな気づき

いちごファームHakusanを通じて多くの人との繋がりが増え大変勉強になりました。私の何気ない会話や発言から、参加者の皆さんが問題を発見し、解決策を見出すまでの過程はとて興味深く良い経験になりました。

※SAS開発室：スマートアグリシステム開発室

### 機器営業部 森田さん

(受講者)

### 繋がり・交流

普段関わることのない職種・業種の方と1つの共通した課題に取り組めたことで、新しいつながりが生まれました。プログラム後も交流は続いており、輪は大きくなっています。今後必ず人生の糧となる素晴らしい機会だったと断言できます。

SSLでは、活動から得た気づきや嬉しかったこと等のポジティブな成果を「Smile」と総称しています。

本プログラムの詳細は[当社HP](#)にて発信しています！



森田 遼平さん(左)、酒元 一幸さん(右)

「参加型ラーニングセミナー@JAIST」は、2016年から地域の社会人向けの人材育成プログラムとしてスタートし、2023年4月にはシーズン7が開催されました。本セミナーは、知識やスキルの習得でなく、講師や参加者間との交流を通して、「自らの可能性」を見出すことを目的とするアクティブラーニングです。当社からはこれまで約15名の社員が受講しており、今回はそのうちの2名に参加から得た学びについてお話を伺いました。



### 座談会参加者紹介

#### ●電設部 北出 文雄さん

シーズン6「組織文化の変容を生み出す学び～ハレーションを起こさないギャップの超え方～」を受講。

#### ●開発部 宮越 祐子さん

シーズン3「これからの私を育てる、新しい学びを～失敗と挫折を越えて跳ぶ～」を受講。  
シーズン4より本セミナーの企画にも参加。

### —まずは受講を終えての率直な感想を教えてください！



**(北出)**：本セミナーは毎シーズン大きな目的やテーマが設定されていますが、登壇される講師の方々の考え方やアクションがそれぞれ異なり面白かったです。他社からの参加者には若手の方も多く、普段では中々聞けないような話も聞くことができました。

**(宮越)**：ファシリテーターであるJAISTの敷田先生の働きかけもあり、何でも発言できるという空気感があったのはとても良かったです。

### —セミナーのおすすめポイントはズバリ？

**(北出)**：例えば普段行う会議では、論点を整理したり、「一概に正解を決めつけない」ということを意識することが大切です。そういったファシリテートにも、このセミナーで得た学びを活かすことができると思います。

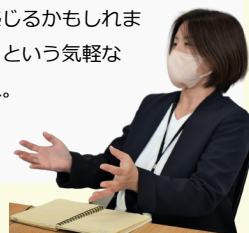
**(宮越)**：普段はどうしても決まった関係者と仕事を進めることが多いですが、こういった形で外に出て、他社の方とお話しすることで思考も柔らかくなり、新たな気づきを得られることがあるのではと思います。参加までのハードルは感じるかもしれませんが、とりあえず行ってみるという気軽な気持ちも大切かもしれませんね。

### —セミナー受講後に変化はありましたか？

**(宮越)**：各シーズンで「周囲に変化を求めるとだけでなく、自らが変わる」というメッセージが共通しており、改めてその重要性に気づくことができました。自分なりの考えを持つことで、受けっぱなしでなく、学んだことを落とし込むことができる構成になっていると思います。

**(北出)**：本セミナーを受講したことを他社の方にお話ししたのですが、人材育成という観点で非常に興味を持っていただけました。

シーズン7は「仕事のモチベーションを生むギフワーク」をテーマに開催中。詳細情報は[こちら](#)！



関連会社のホクヨーリードと当社にて共同企画・開発する総合クラウドサービス『HOKURYO CONNECT』。清掃や遺失物管理システム、施設の備品や修繕を管理するシステム、観光客の体験価値向上や地域課題解決につながるようなインフォメーションシステム等を提供しています。



※2月7日に開催された「国際・ホテル・レストランショー2023」に、「宿泊業のスマート化研究会」の合同ブースとして出展しました！

当社グループとして、宿泊事業者さまに限らず、DX化や地域観光分野において課題をお持ちの方や、産学連携教育や共同研究開発を通じ、共に新たな価値を共創できる方を募集しております！



担当者  
ホクヨーリード 経営戦略室  
西納 吉彦さん

担当者  
北菱電興 事業企画開発部  
山田 智子さん

※ [ホクヨーリード WEBサイト](#) / [北菱電興 技術開発事業部 WEBサイト](#)

## Our Health Management

当社は初めて、経済産業省が特に優良な健康経営を実践している企業を認定する制度である『健康経営優良法人2023（中小規模法人部門）』の認定を受けました！当社の産業カウンセラーであり、健康経営エキスパートアドバイザーの（株）メル 宮森 弘美氏に当社の健康経営の特長を3つピックアップしていただきました。



### 充実した相談窓口

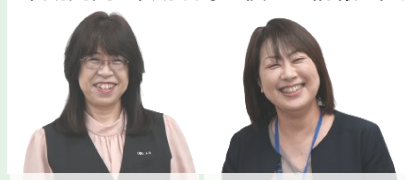
- 4つの社内相談窓口  
メンタルヘルス / ハラスメント / 内部通報・法令違反 / 異動、業務・勤務
- 社外相談窓口（産業カウンセラー）  
対面＆オンラインによるテストを用いた学術的根拠に基づくカウンセリング  
LINE@、社内に相談ポストを設置し、人目を気にせず相談できる環境
- 両立支援相談窓口  
育児、介護、病気の治療と仕事の両立についての相談窓口を用意  
**社外＆社内の両面からのサポートで柔軟な対応が可能です**

### 組織体制

- 関係部署間連携  
相談内容によっては、相談者の了承のもと、社内相談窓口を担当する部署間で連携が可能な体制をとっています。
- ラインケアの重視  
上長向けにラインケア研修を実施。部下の普段の様子を気にかけて上長がカウンセリングを推奨する事例が増えてきています  
**個人、課内、部内で完結させない、協力して解決する組織風土の醸成**

### 実行力

- 心理教育を用いた人材教育  
ケアから“こころを育てる”人材育成への発展を目指し、メンタルヘルスにまつわる研修の企画・実施や定期的なカウンセリングの実施
- 健康にまつわる情報の積極的発信  
早期発見・早期治療に役立つ情報を社内掲示板や研修会を通じて発信  
**新しい風を取り入れるため、積極的に外部との接点を持ち新たな取り組みに挑戦しています**



社外担当者 (株)メル 宮森 弘美氏  
社内担当者 総合業務部 玉瀬 恵美さん

※ SSL vol.5 でも当社の健康経営についてご紹介しています。[こちらからCHECK!](#)



### 実際の取り組み例



飲酒運転撲滅の意識向上のため、業務内で運転する際のアルコールチェック義務化を目前に、「命の大切さを学ぶ教室」を全社員対象に開催。

体力づくりの重要性を啓発するため、「健康チェック」イベントを実施。血管年齢、血圧、握力測定を行い、握力の上位者を表彰。

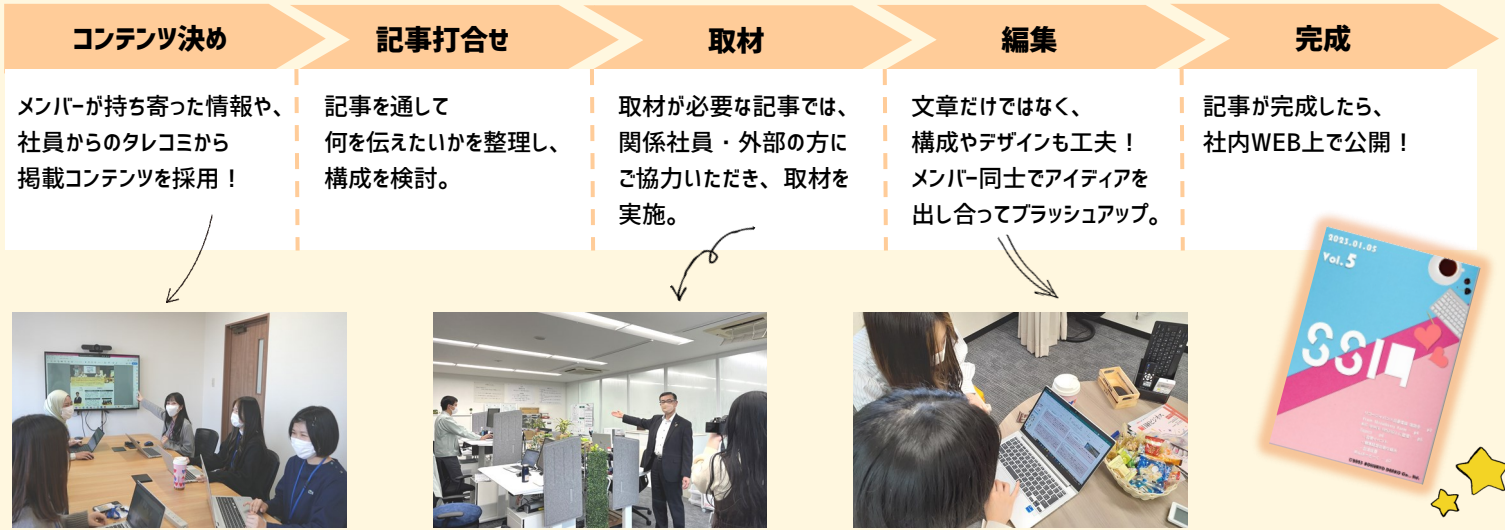
命の大切さを学ぶ教室

健康チェック

# SSLの活動をご紹介します！







「Smart Smile Letter」略してSSLは、当社が展開する「Smart Smile Project」の一環としてスタートした活動です。「人と人の繋がりをつくり、関わる人たちに活力をもたらす」社員みんなの“SSL”をビジョンに掲げ、社内報、社外報の企画・作成に取り組んでいます。メンバーは部署を問わずに有志で参加する若手社員により構成されており、メンバーならではの視点から、枠にとらわれない自由な発想を大切にしています。

社内報ができるまでを特別にご紹介～！



## メンバーとーく！ 新メンバーが先輩メンバーに聞いてみた！

### SSLの活動の中で、大切にしていることは？





-  : 単なる情報発信ではなく、読者・関わる人に「スマイル」を届けることは特に意識しながら記事を作成していますね。
-  : うんうん、仕事中の息抜きや、社員同士の話のきっかけになるような社内報・社外報を作りたいよね。
-  : 読むだけでなく、作成の過程で協力してもらった方々がSSLをきっかけに繋がり、輪が広がっていくのはとても嬉しいことです。もちろん作成チームの私たちにとっても社内外の色々な方との繋がりができるのは本当に嬉しいよね～！^^
-  : 一方で読者のためになるような教養系の情報発信も重視してるよね。中でも**私たち目線**での記事作成は大切にしている、できるだけとっつきやすく、**気軽に**読める内容を心がけています。
-  : その点では、色々な部署から集まったメンバーの強みを生かして、それぞれの知識や情報を共有・活用できているんじゃないかと！同時にチーム内でも、お互いから学び合う機会は多くて、SSLの活動をきっかけに自身の**スキルアップ**に繋がっているな～と感じることは多いです。
-  : それに加えて、活動全般に関わる知識やスキルの習得のために定期的な勉強会やスキル管理も始めたところだよ。

人事、広報、企画、法務業務、富山支店から集まった入社1～5年目のメンバー！



メンバーでお花見をしました！



### ズバリ！SSLのやりがいとは？

-  : やっぱり「読んだよ」と言ってもらえたり、記事についての感想をもらえたりすると嬉しいよね。はじめて社員の方から記事について直接感想をもらった時は、涙が出るほど**嬉しかった**のを覚えているな～（笑）
-  : 広報誌の作成はどうしても一方的になってしまうから、リアクションをもらえるのはありがたいですね！（わかる～）SSLは若手がある程度自由に企画・準備・実行まで出来る**貴重な場**だと思っています。そんな過程もあって、リアクションを頂けると、形になってしっかりと届いたんだな～と感じます、感慨深いですね…！
-  : **ゼロからつくる活動**だからこそ、メンバー同士、話し合っってより良いものをつくっていこう！っていうモチベーションは高い気がするなあ…
-  : 確かに。みんなで協力して完成させた時の**達成感**は半端ない！良い意味で、部活で何かを成し遂げた時のような感覚がありますね（笑）

### 新メンバーから

-  : 大変なこともあります、**「自分たちで作っていく」というやりがい**を感じられて楽しいです！
-  : SSLに加入してまだ数ヶ月だけど、すでに多くの社内外の方とお話できて嬉しいよね～！